



B.O.M. newsletter

6-5-98 Kawano, Takasuzuka, Hyogo-665 Japan. Phone: 0797-87-0561 Fax: 0797-86-5184.

Bluegrass
PICK IT UP!



B.O.M. Newsletter #303web

2006年1月11日

B.O.M. サービスをはじめて35回目の新年。右も左も分からないまま、このすばらしい音楽を紹介したくて当時は珍しい通信販売のピー・オー・エム、インディー・レーベルの草分けのひとつレッド・クレイ・レコード、そして宝塚ブルーグラス・フェスをはじめました。35回のあたらしい年ごとに思いを新たにすもの、マイペースを崩さず、相変わらずの堂々巡り...。それもこれも、この音楽がすばらし過ぎるから、そしてこれを支えてくれる人たちのご厚情に甘えて、ここまで来ました。ありがとうございます!! 今年も1年、皆さんのご多幸を願いつつ、少しでも豊かな音楽生活の一助になればと思ひながら活動を続けます。よろしくお祈りします。

23年目に入っているムーンシャイナー誌、最新1月号は 新星アビゲイル・ウォッシュバーン、アート・スタンパー追悼と「バンジョー・バックアップ考」、ふたり乗り、IBMA ワールド・オブ・ブルーグラス・リポート、グランド・オール・オーブリ80周年最終回、北米フィドル・スタイル分類リスト、リリース&スターズ「ナッシュビルへ...」、原宿ブルーグラス・ジャム等々のほか、日米のあたらしい動きをお知らせしています。

定期購読は1年間(12冊)¥6,000- 半年間(6冊)¥3,300-。また、お友達にも、ぜひお勧め下さい。...なにとぞ、定期購読をよろしく!!

2006年ブルーグラス・カレンダー!!

CCBC-2006 BLUEGRASS CALENDAR ¥2,079- (本体¥1,980-)

恒例ブルーグラス・カレンダー2006年版はインターナショナル・ブルーグラスに焦点をあてたもの。LPサイズ30cmの毎月替り写真と毎日のカレンダーにブルーグラス

界の重要な出来事がしるされている。恥ずかしながら、渡辺敏雄&三郎とブルーグラス45もフィーチャーされている...古い名前で、スンマセン! ほかに、日本をツアーした30年前のビル・モンローの小森谷信治激写や野崎謙二氏提供のラルフ・スタンレーのロストシティー・ライブ他、ヨーロッパにブルーグラスを広めたビル・クリフトンやボブ・ベイズリーらとともにヨーロッパの主要バンドもフィーチャーされている。

日々、ブルーグラスの歴史を楽しみながら来年も1年、幸せな音楽しましょう!!

今月の注目新入荷!!

NW-30423 ABIGAIL WASHBURN 『Song of the Traveling Daughter』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

稀有な才能を持ち、クロウハンマー・バンジョーを手にアパラチアと東洋の山水を結びつけたような別世界を覗かさせてくれるアビーのデビューソロはベラ・フレック制作。オールドタイム新入荷参照。

BW-1006 DAN PAISLEY & SOUTHERN GRASS 『The Tradition Continues』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

父の遺志について、超トラッドグラスで邁進するダン・ベイズリー、自身名義初の最新作だ。究極の2世バンド...。ブルーグラス新入荷参照。

ROU-0569 V.A. 『Bluegrass Hits: Twenty Timeless Favorites from Yesterday and Today』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

現在、空前の活況のラウンダー・ブルーグラスのヒット20曲集。ブルーグラス発掘新入荷参照。

ROU-0121 BELA FLECK 『Crossing the Tracks』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

スクラッグス以来のバンジョー革命をなした偉大な

ベラ・フレックの記念すべきデビュー・ソロがようやくのCD化。ブルーグラス発掘新入荷。

**BHM-10082 BILL EVANS 『SoulGrass』
CD¥2,940- (本体¥2,800-)**

強力、ジャズ・サクスのビル・エバンス最新ドイツ盤はベラ・フレックとの共同制作で21世紀版ジャズグラス。インスト新入荷参照。

**SH-4010 CHRIS THILE & MIKE MARSHALL
『Live Duets』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

もっとも才能あるマンドリニスト2人のライブ。インスト新入荷参照。

**DUAT-1211 NORMAN & NANCY BLAKE 『Back Home in Sulphur Springs』CD¥2,573-
(本体¥2,450-)**

まるでカーター・ファミリー境地に達したノーマンとナンシー・ブレイク夫妻の最新作。オールドタイム&フォーク新入荷参照。

GOTT-025 RICKY SKAGGS 『Waitin' for the Sun To Shine/ Highways & Heartaches』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

リッキー・スカッグスのメジャー・ブレイク作品がツアーオンワンで再発。カントリー発掘参照。

**RU-1532 A CASE OF THE GIMBLES
『Johnny, Dick, Emily』CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

凄い! ジョニー・ギンブルとその孫娘と息子によるウェスタン・スウィング王道。カントリー新入荷。

**WMG-79792 GEORGE JONES 『Hits I Missed... And One I Didn't』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)[WEB ONLY]**

ジョージ・ジョーンズは、ホントにくさくて、ホンマに凄いんだ。カントリー新入荷参照。

SMM-28419D V.A. 『The Nashville Sound』DVD¥2,363- 本体¥2,250-)

1969年のナッシュビルを切り取った見事なドキュメント。次から次へと懐かしのカントリースターたち... あっ、レスターも!! 映像新入荷参照。

グラミー賞最終ノミネート作品

今年もグラミー賞の季節がやってきました。対象作品は2004年10月1日から2005年9月30日までの発表作品で、最優秀賞の発表は2月8日です。以下、全108部門の中から、関連作品リストです。

最優秀ブルーグラス・アルバム

**ROU-0558 BLUE HIGHWAY 『Marbletown』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

**SKFR-2014 CHERRYHOLMES
『Cherryholmes』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

**ROU-0549 THE GRASCALS 『Grascals』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

MCM-0002 DEL McCOURY BAND 『The Company We Keep』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ROU-0553 RHONDA VINCENT 『Ragin' Live』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

最優秀カントリー・アルバム

**WB-48794 FAITH HILL 『Fireflies』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

**ROU-0525 ALISON KRAUSS & UNION STATION
『Lonely Runs Both Ways』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

ARI-69642 BRAD PAISLEY 『Time Well Wasted』CD¥2,783- (本体¥2,650-)

COL-94169 *GRETCHEN WILSON 『All Jacked Up』CD¥2,783- (本体¥2,650-)

B000232602 TRISHA YEARWOOD 『Jasper County』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

その他、カントリー関係

**KOCH-9847 JERRY DOUGLAS 『The Best Kept Secret』CD¥2,888- (本体¥2,750-)
[WEB ONLY]**

最優秀インストに、サム・ブッシュとベラ・フレックを伴った"Who's Your Uncle?"がノミネート。

**ROU-0525 ALISON KRAUSS & UNION STATION
『Lonely Runs Both Ways』CD¥2,573- (本体¥2,450-)[WEB ONLY]**

最優秀ブルーグラス作品にノミネートされた本作から、"Unionhouse Branch"がインストに、また、"Restless"が最優秀グループ・パフォーマンスにも。そして、ゲイリー・パチョーザが最優秀エンジニアに。
SH-3990 *NICKEL CREEK 『Why Should The Fire Die?』CD¥2,573- (本体

¥2,450-)[WEB ONLY]

"Scotch & Chocolate" が最優秀インストに。

KOCH-9823 CHARLIE DANIELS 『Songs From The Longleaf Pines』CD¥2,888- (本体¥2,750-)[WEB ONLY]

古巣のブルーグラスに戻ったチャーリー、"I'll Fly Away" が最優秀インストに。

ARI-69642 BRAD PAISLEY 『Time Well Wasted』CD¥2,783-[WEB ONLY]

カントリー・アルバムにも選出された本作から、"Time Warp" がインストに。インスト部門のブルーグラス独占にカントリーから一矢を報いている。

WB-73123 EMMYLOU HARRIS 『The Very Best of Emmylou Harris: Heartaches & Highways』CD¥2,573- (本体¥2,450-)[WEB ONLY]

アルバムはベスト集だが、1曲のみの新曲"The Connection" が最優秀女性ボーカル曲にノミネート。

その他

SH-4006 TIM O'BRIEN 『Fiddler's Green』CD¥2,573-[WEB ONLY]

ティムの最新作が最優秀トラッド・フォーク・アルバム部門に。ヤッター!!

SH-3990 NICKEL CREEK 『Why Should The Fire Die?』CD¥2,573-

コンテンポラリー・フォーク・アルバム部門に。

BHM-10082 BILL EVANS 『SoulGrass』CD¥2,940- (本体¥2,800-)

ベラ・フレックが共同制作、ブッシュ/ダンカン/ダグラスら参加の作品が最優秀コンテンポラリー・ジャズ・アルバムに。

SH-3976 CHRIS THILE 『Deciever』CD¥2,573-

ゲイリー・パチョーザが最優秀エンジニアに。ゲイリーはアリソン・クラウス作品でもノミネート。

COL-92780 V.A. 『You Ain't Talkin' to Me: Charlie Poole and the Roots of Country Music』CD 3枚組¥7,088- (本体¥6,750-)[WEB ONLY]

80年前のチャーリー・プールの音楽を解明するオールタイム大秀作が最優秀ボックスセットと最優秀歴史アルバムに。また、60頁のブックレットが最優秀ラ

イナーに。

ブルーグラス新入荷

SH-4002 GIBSON BROTHERS 『Red Letter Day』CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)

Lonesome Number One/I Got a Woman/The Prisoner's Song/21 Years/It's All Over Now 他全15曲

ブルーグラスにカムバック以来、立て続けにアルバム発表をつづけるギブソン・ブラザーズの最新第3弾。ドン・ギブソンからレイ・チャールズをはじめ、ロックン・ロール・ヒットのカバーやブルーグラス・スタンダードなどに、5曲のオリジナル、ルービン・ブラザーズやエパリー・ブラザーズらを思わせるタイトでキャッチーなブラザー・デュオで快調に飛ばすストレート・ブルーグラスだ。2003年のカムバック1枚目『Bona Fide』(SH-3965 ¥2,573-)での"That Bluegrass Music"や、2004年の2枚目『Long Way Back Home』(SH-3986 ¥2,573-)でのカバー"Ophelia"がヒット、マンドリンのスパーク・マーク・マクグレイシャンと創る軽快なサウンドが身上だ。今作では、そのマークが退団を境に録音されたもので、8曲にロニー・マッカーリー、1曲でジョッシュ・ウィリアムズが参加、フィドルにはハイテンションなジェイソン・カーター、ベースには12年間一緒のマイク・バーバー。...彼らのアルバムにはどれも歌詞が付いているのがあるがたい。新旧のブルーグラスらしさが絶妙に交じり合ったすばらしいバンドだ。

BW-1006 DAN PAISLEY & SOUTHERN GRASS 『The Tradition Continues』CD¥2,888-[WEB ONLY]

Won't You Think of Me/Banjo Boy Chimes/My Old Kentucky Home/Old Hickory Cane/Amandalina 他全12曲

父、ポプ・ペイズリー(1931/3/14-2004/11/29)の遺志をついで、超トラッドグラスで邁進するダン・ペイズリー、ポプが亡くなって初めての自身名義の最新作だ。究極の2世バンド...、つまり、ポプのもう一人の息子マイケル・ペイズリー(bs)、ポプの朋友だったテッド・ランディの息子ふたり、ポプ・ランディー(bj)、T.J. ランディー(f)、そして、デル・マッカーリー・バンドでの活躍で知られるドン・エルドレスの息子、ドン・エルドレス・ジュニア(m)といった、ペンシルバニアのトラッドグラスを相伝的に継承する、...というより、つまり、ブルーグラスは21世紀の現代においても伝承するに値打ちのある魅力を持った音楽だということ

証明してくれる、彼らの鼻を突くような臭いブルーグラス。見事なフォスター曲からカーター・ファミリー、そしてオラ・ベル・リードからスタンレー、ジョージ・ジョーンズを思わせるソウルフルなこぼしと一直線のドライブ。昨秋のIBMAでも深夜、汗まみれで熱演、ダンは一ひとり早朝まで自販機コーナーで歌い続けていた。親父と一緒に、トラッドグラスがメチャクチャ好きなんだ、やっぱ…。ムーンシャイナー誌のポップ・ペイズリー追悼特集は2005年2月号(¥525-)。

MSM-1300 MIKE SCOTT 『Blue Moon of Kentucky』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Blue Moon of Kentucky/Footprints in the Snow/Uncle Pen/Kentucky Waltz/My Rose of Old KY 他全12曲

これはないよね!!...だって、マイク・コンプトン(m)、ブライアン・サットン(g)、オウブリー・ヘニー(f)、ベン・アイザックス(bs)、そしてマイク・スコット(bj)が、上記ビル・モンロー・スタンダード曲でインストしてしまう...、という企画、それだけで一丁上がりやね。ほんでこのメンツ、悪いわけないやろ!? マイク・スコットはカール・ストーリーやジム&ジェシーからダニー・デイビス&ナッシュビル・プラスなどを経て現在、ロニー・レノ&レノ・トラディションに在籍する几帳面で丁寧なスリーフィンガー・ピッカーだ。...ムーンシャイナー誌1月号にも少し書いたけど、バックアップの重要性、そしてソロのコツは...、つまり歌いながら、歌うように寄り添う、そのためのお勧めジャムがこれ!!。聴きなれた歌モノを延々とジャムする、と、曲の表情が見えてくる、また他のメンバーが何を弾いている(表現している)のか、だんだんとクリアになっていく。そして、自分の楽器(の声)を含め、そんな音がすべて聴こえるようになったとき、すばらしいソロが、バックアップが出来るように(聴こえるように)なる、のじゃ!!...と私は思う。使用楽器は1934年ギブソン・オリジナル・フラットヘッド、19世紀後期ガルネリ・モデル・フィドル、1940年D-28ヘリンボーン、1940年代アメリカン・スタンダード・ブランド・ベース、2002年ギルクリスト・マンドリンだと...

ブルーグラス発掘&編集モノ新入荷

ROU-0569 V.A. 『Bluegrass Hits: Twenty Timeless Favorites from Yesterday and Today』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Heratbreak Number Nine/High Lonesome/Ma and John and Paul/Drivin' Nails.../Tom Dooley 他全20曲

現在、空前の活況をしめすラウンダー・ブルーグラスのヒット20曲集。新人のザ・グラスカルズやアリシア・ニュージェント、今やトップのドイル・ローソンやロンダ・ピンセント、ブルー・ハイウェイやアリソン・クラウド他、毎月ムーンシャイナー誌掲載のブルーグラス・チャートに登場したヒット曲を中心に、1980年代以降のラウンダー・ブルーグラスを一望できる編集物。

ROU-0121 BELA FLECK 『Crossing the Tracks』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Dear Old Dixie/Texas Barbeque/Spain/How Can You Face Me Now/Ain't Gonna Work Tomorrow 他全11曲

ジャズ/クラシック界でもトップ・アーティストとして知られるようになった偉大なバンジョー巨人、ベラ・フレックの記念すべきデビュー・ソロがようやくのCD化である。1980年の1月1日にオリジナル・リリースされた本作、ラス・パレンバーグ(g)、ポップ・アップルバウム(m)、サム・ブッシュ(f)、ジェリー・ダグラス(d)、マーク・シャッツ(bs)らをバックに、オールドタイム・フィドル&バンジョー(サムとベラ、いいコンビだ)から、スクラッグス、スウィング、そしてチック・コリアまで、ベラの現在に至る最初の一步、今のタッチやトーンとは違うけど、やはり、尋常の才能じゃなかったんだよね。

ブルーグラスお勧め作品

(すでに新入荷で紹介済みの作品です)

2005年のブルーグラス&オールドタイム イチオシお勧め作品リスト

昨年は日米ともに、ブルーグラス界が大きく動きはじめた、そんな予感がする年でした。今年、ビル・モンローが他界して10年を迎えます。ブルーグラスを創り、われわれにその道を示した第1世代のミュージシャンたちは、その音楽的役割を終え、現在、サム・ブッシュらに代表される50代前後の第2世代のミュージシャンたちが最後の力をふりしぼって、新しい世代へトーチを手渡しつつあります。

このところ、30才代以下の第3世代の台頭が著しいブルーグラスやオールドタイム界、新しい時代を迎える今、目が離せませんぞ...。以下、昨年話題となつて、わたしの目を惹いたバンドやミュージシャンの一部を、ベテランも含めて紹介しましょう。

**KOCH-9884 RONNIE BOWMAN 『It's Getting Better All the Time』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

前作『Starting Over』(SH-3933 CD¥2,573-)でそのブルーグラス魂に、なぜか私には現代版のフラット&スクラッグスを感じた元ロンサム・リパー・バンドのロニー・ボウマン、昨秋発表の最新作。デイブ・タルボットやアダム・ステッフィ、ワイアット・ライスらを配して現在最高のブルーリッジ系ブルーグラスを聴かせる素晴らしい作品だ。ちなみにタイトル曲は、今夏にブルックス&ダングがメジャーで大ヒットを飛ばしている。LRB サウンドを別次元に昇華し、前作とともに大推薦のブルーグラスだ。

**SAR-1259 V.A. 『Happy Land; Musical Tributes to Laura Ingalls Wilder』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

ローラ・インガルス(1867-1957)の書いた8巻におよぶ小説『大草原の小さな家(Little House)』に登場してくる126曲、そんな曲をライダーズ・イン・ザ・スカイ、アンドレア・ゾン、キース・リトル、デボラ・パッカーらのボーカルをフィーチャーし、ブッチ・バルダサリ(m)、ジョー・ケーバリー&ケーシー・ドリーゼン(f)、パット・エンライト(g)、パイロン・ハウス(bs)らがアパラチアン・ストリングバンド音楽をベースにシンプルなアコースティックで演じる企画作品。フィドラーだったローラの父、チャールズが好んで弾いたのだろうフィドル・チューンやセイクレッド・ハーブ・シンギン、ステイブン・フォスターやイギリスから伝承されたバラッド等々、アメリカ開拓時代に人々が口ずさんだ19世紀のポピュラーな曲の数々が、当時の演奏法を取り入れながら聴きやすくまとめられている秀作。

**SKFR-2014 CHERRYHOLMES
『Cherryholmes』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

2005年最大の話題はチェリーホームズでしょう。アリソン、ロンダ、デル、ドイルを押さえて、新人にしてIBMA最優秀エンターテイナーを受賞してしまった彼らの最新作。楽器を弾きはじめてわずか6年、ものすごいレベルに達した彼ら13才から21才までの子供たち...子供の可能性には感動だ。特集はムーンシャイナー誌05年10月号(¥525-)。

ROU-0557 DOYLE LAWSON & QUICKSILVER

**『You Gotta Dig a Little Deeper』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

現在、もっとも完璧なブルーグラス・アンサンブルを聴かせるドイル・ローソンとクイックシルバーのラウンダー移籍第1弾。圧倒的なハーモニーとソリッドグラス・アンサンブル。MS誌04年9月号(MS-2111 ¥525-)で25周年記念特集したように、25周年記念コンサートの2時間に及ぶライブDVD『Through the Years』(MH-10639 ¥3,990-)も大好評発売中。

**ACD-61 OLD SCHOOL FREIGHT TRAIN
『Run』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

学生気分の抜けない若者たちが、ブルーグラスをしっかりと根っこに持ちつつケルトやラテンの感覚を取り入れたストレングス・イン・ナンバーズ以降のアンサンブルと現代若者感覚で、刺激的な新世代グラス。MS誌6月号(MS-2208 ¥525-)特集。

**BBR-017 VALERIE SMITH & LIBERTY PIKE
『That's What Love Can Do』CD¥2,888-
(本体¥2,750-)**

学校の先生から、「ブルーグラスが歌いたい」一心でナッシュビルにやってきたバレリー・スミスの最新作。メンバーのベッキー・ビューラー(f)のオリジナル3曲のほか、どの曲もアパラチアの陰影を込めた癒し系の歌とサウンド。ベッキーのほか、ジョン・ウェズリー・リー(m)とアンディ・ホール(d)などのバンジョーレスを基本に、ここにきて若い21世紀の才能をメンバーにオリジナルなサウンドを創りは始めている。自費制作ながら、近年のアパラチア傾向をブルーグラスから上手く表現した秀作だ。

**ROU-0441 PETER ROWAN & TONY RICE
『You Were There for Me』CD¥2,573-
(本体¥2,450-)[WEB ONLY]**

昨秋IBMAでのピーター・ローワン&トニー・ライス、...すごかった。やっぱ、彼らはカリズマだ。シャロン・ギルクリスト(m)とプリン・ブライト(bs)の美人2人に囲まれたピートとトニー、素晴らしくバランスのいいハーモニーを聴かせ、新しい可能性を感じさせてくれた。本作は美女2人の参加前だが、ローワンの奔放さとライスの即興性がいかにぶつかり合い、溶け合うか...、IBMA最優秀録音イベント最終ノミネート作品でもある。

AB-1111 ADRIENNE YOUNG 『The Art of Virtue』CD¥2,888- (本体¥2,750-)(歌詞付)

エイドリアン・ヤングの最新作は、大きな話題になったデビュー作『Plow to the End of the Row』を越えて、印象的なオリジナルのメロディーラインを、より力強く、よりポップに、よりタイトに、しかもアラチアの伝統を強烈に主張しながら独自のバンド・サウンドを創っている。最近の女性オールドタイムはすごいのだぞ。

ROU-0549 THE GRASCALS CD¥2,573- (本体¥2,450-)

2005年、もっともホットな話題だったザ・グラスカルのデビュー作。ザ・サイドメンの流れを汲むナッシュビルを代表するブルーグラスサーが、オズボーンズやフラット&スクラッグスの黄金期を再現。ドリー・パートンも "Viva Las Vegas" で登場。MS誌2005年3月号(MS-2205 ¥525-)特集。

NEV-501 CANDACE RANDOLPH 『Whose Heart Is This?』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ローカル・バンドでバンジョーを担当していたキャンデス・ランドルフ嬢、14オオのときに書いた曲がラルフ・スタンレーに認められて録音されて以来、彼女の作品はナッシュビル・ブルーグラス・バンドやドライ・ブランチ・ファイアー・スクォッドらに取り上げられている。バンジョー/ギターも上手いし、書く曲はとてもブルーグラス...、テリー・エルドレッジの幼馴染だって...!

SH-4007 DOLLY PARTON 『Those Were the Days』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

世界のポップスター、ドリー・パートン、その圧倒的な貫禄、歌唱力で60~70年代フォーク&ポップ名曲のアコースティック&ブルーグラス・カバー。それぞれのオリジナル録音の主演をはじめ、さすがの豪華ゲストと緻密な音楽にあの声!!

ROU-0565 UNCLE EARL 『She Waits for Night』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

今、大きく変貌しつつあるオールドタイム、そんな話題の中心にいるアングル・アール(MS誌8月特集参照)。この女の子たち('gEarls)は、アビーだけじゃない...、全員がただ者ではない。ダーク・パウエル制作の現代オールドタイム大秀作。

インスト秀作リスト

KOCH-9847 JERRY DOUGLAS 『The Best Kept Secret』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ブルーグラスはグラミー・ノミネートしたサム・ブッシュとベラ・フレックを迎えた1曲だけながら、前編にドブロやラップ・スティールの可能性を最大限に表現したすばらしいインスト作品に仕上がっている。ムーンシャイナー誌のインタビューで明かされたエリック・クラブトンとのセッションは実現しなかったが、アリソン・クラウスのファンクやCCRのジョン・フォガティ、ジャズ・ギタリストのビル・フリーゼルらをゲストに、完成度の高い作品に仕上がっている。"You Are My Flower"のラップ・スティール・ソロに、先人たちへの彼の強いシンパシーを感じる。

PC-1147 『Ultimate Pickin'; Best of Instrumental Bluegrass』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Clinch Mountain Backstep/Sally Ann/Foggy Mountain Special/St.Anne's Reel/Steel Guitar Rag/Home Sweet Home/Jasse James/Jerusalem Ridge/Dear Old Dixie...ほかのスタンダード・インストを、1980年代以降のスーパーピッカーたちが演じた『Bluegrass '96』から『Bluegrass '98』のアルバム3枚から選ばれた20曲集。スコット・ベスタル(bj)、ジェフ・オウトリー(g)、ウェイン・ベンソン(m)、マーク・シャッツ(bs)に、フィドルがオウブリー・ヘイニー(15曲)とリッキー・シンプキンス(5曲)、ドブロにはロブ・アイクス(14曲)とランディ・コアーズ(6曲)という豪華メンバー。

ROU-0086 BUTCH ROBINS 『Forty Years Late』CD-R¥2,573- (本体¥2,450-)

個人的な話だけど...昨年暮れ、久々に銀座のロッキートップに呼ばれてバンジョーを弾く機会があった。最近是人前でほとんどバンジョーなんか弾けなかったけど、ちょっとリハビリしてライブに臨んだのだけど、それと同じ頃、10年ぶりにブッチ・ロビンスが来日した。なんツーク、別に比べるわけじゃないけど、確かに今どきの若手バリバリやスーパーピッカーにテクニクや流麗さでは追いつかないけど、なんか、ほくら共通のメロディーやリズムのつかみ方があって、それはやっぱ、音楽の心の本質に由来してるんじゃないだろうか、なんて、ブッチと顔を見合わせながら自画自賛してしまった。ムーンシャイナー誌1月号のアート・スタンパー追悼のバンジョーバックアップの記事にも書いたけど、フィドル・チューンやアーリー・ブルーグラスの全体像の捉え方、楽器に表情を持たせるというか、(好きじゃない表現だけど)歌わせるというか...、自分

が弾くことに強い意味と意志を持つことが楽器を弾く(たぶん歌も)ということだと、除夜の鐘を目前にして同年生まれのブッチとうなずきあったのでした…。ところでこのブッチの1977年、デビューソロCD、ブッチの想いがこもったバンジョーはもちろん、バック・ホワイトの"T to the 7th Power"やサム・ブッシュの"Washington County"、ローランド・ホワイトの"Scryggs Medley"など、ブッチ以外の聴き所も満載。録音を含めて、今どきの流麗さとはまったく違う粗い手触りだが、そこにこそ本来の音楽に対する心が溢れていると、わたしは思う。ちなみに、ブッチ・ロビンスは唯一、ニュー・グラス・リバイバルとブルー・グラス・ボーイズ双方の正式メンバーであった人物で、レオン・ラッセルとNGRを結びつけ、頂点を極めた時期のビル・モンローとケニー・ベイカーを支え、また、ベラ・フレックを最初にスタジオに招き、ナッシュビル・ブルーグラス・バンドの基本を創る...といった、70年代にカリズマ的活躍をしてきたバンジョー・ピッカーだ。(限定ラウンダー・アーカイブ・シリーズにつき、ライナーノーツ入要の方はお申し出ください)

2005年発掘、編集モノ秀作リスト

RC-121 JOSH GRAVES 『Just Joshin'』 CD¥2,888-(本体¥2,750-)

1963年にコットンタウン・ジュビリー・レコードから発表された貴重なアンクル・ジョッシュ・グレイブスとカズン・ジェイク・ターロック(1922-1988)、フラット&スクラッグスを支えた2人名義のアルバムが、わがレッド・クレイから3曲の未発表ドプロ・インスト録音を含めて、初のCD化である。1968年のフラット&スクラッグス来日公演で聞き覚えのある曲、この曲…。バックにはカーティス・マクピーク(bj)やチャビー・ワイズ(f)、セドリック・レインウォーター(bs)ら、ジョッシュのリード・ボーカルにジェイクのテナー(ソロの「マクドナルドの農場」含む)。両足をなくし、この1月には緊急入院が伝えられるジョッシュ、「ブルーグラス・ドプロの父」の健康を祈らずにはおれない…。

GOTT-021 EARL SCRUGGS 『Anniversary Special, Vol. 1-2』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

Banjaman/Swimming Song/Gospel Ship/Bleeker St. Rag/Song to Woody/Hey Porter/Fairytale 他全20曲

1975年と76年に発表されたアール・スクラッグス・

レビューがゲストを迎えた2枚のアルバムをCD1枚に。ゲストにはビリー・ジョエル、レナード・コーエン、ポインター・シスターズ、ジャック・エリオット、ジョーン・バエズ、ダン・フォーゲルバーク、ロジャー・マツギン、ロギンス&メッシーナ、パフィ・セント・メリー、マイケル・マーティン・マーフィー、ジョーン・バエズ他。先に紹介した『I Saw the Light with Some Help from My Friends』(COL-92793 ¥2,079-)同様、ロック界に転進したアール・スクラッグスを囲むお友達の輪。先月紹介したディランとのジャム映像を含むDVD作品『His Family and Friends』(MEG2-50775 ¥3,255-)につづいて、スクラッグス・フリークには嬉しい一枚。**KG-0952 V.A. 『Best of King and Starday Bluegrass』CD4枚組¥9,450-(本体¥9,000-)**

全100曲、1940年代のJ.E.メイナーから1970年代はじめのニュー・グラス・リバイバル(未発表曲"Norwegian Wood"と"Door Into Summer"収録!)の誕生まで、アメリカ南部の音楽マーケットで、主にシングル盤として、つまり、ヒットを目論んで発表された生き生きとしたブルーグラスの数々。モンローやフラット&スクラッグスらのメジャーレーベル組とは一線を画した、下克上のエネルギーを満喫できるアーリー・ブルーグラス大秀作である。さすがに、知らない曲やアーティストが一杯、アーリー・ブルーグラス・ファン感激の秀作ボックス。

ムーンシャイナー最新1月号特集関連作品

(ブルーグラスの情報満載のムーンシャイナー最新1月号は¥525-。現在、大きく動くブルーグラスの新しい波に乗り遅れないで...!!)

NW-30423 ABIGAIL WASHBURN 『Song of the Traveling Daughter』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

1月号のメイン特集は、クロウハンマー・バンジョーを手にアパラチアと東洋の山水を結びつけたような別世界を覗かさせてくれるアビー・ウォッシュバーン。オールドタイム新入荷参照。

REB-1793 PERFECT STRANGERS CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Sing Me a Song/Roll On John/Bluegrass in the Backwoods/Twenty One Years/Wandering Boy 他全14曲

「宇野誠之のKnee Deep in Bluegrass」は、ジョディ・ステッカー(m, f)とボブ・ブラック(bj)という大

ベテランにローリー・ルイスで知られるピーター・マクラフリン(g)を加え、クリス・ブレイシャー(f,g)のすばらしいオリジナルを中心に、新しいトラッドグラスを創るパーフェクト・ストレンジャーズの2003年デビュー作。それぞれに味のある個性を生かしたソウルフルなトラッドグラスだ。

CO-2736 ART STAMPER 『Wake Up Darlin' Corey』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

すばらしいケンタッキー・フィドラー、アート・スタンパーの追悼特集は、そのバイオグラフと、わたしが彼から学んだバンジョー・バックアップの極意! ? について寄稿しています。これはアートの遺作となった2004年作品、ティム・オプライエンのポータルをゲストに、2005年IBMAアワード最終ノミネートもされたオールドタイム大秀作です。

HAPPY-0615 ふたり乗り 『Futarinori』 CD¥1,499- (本体¥1,428-)

京都を中心に活躍する女の子ふたり、話題のマンドリン&ベース・デュオの結成にいたる物語。フォーク新入荷参照。

SHA-1208D 『Chase the Devil』 DVD¥4,725- (本体¥4,500-)

アメリカ社会、特に南部アパラチアに根強く残るキリスト教福音派の真実を伝えるドキュメントDVD映像。ムーンシャイナー11月号から連載でその内容を詳しく伝えはじめている。アメリカ白人音楽の背景を知る貴重な映像である。1月号は連載3回目でチャプター4~5の翻訳と解説。

インスト新入荷

SH-4010 CHRIS THILE & MIKE MARSHALL 『Live Duets』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Shoulda Seen It Comin'/Byron's/Carpathian Mt. Breakdown/Hualalai/J.S. Bach DM Gigue 他全11曲

世界でもっとも才能あるマンドリン奏者2人、クリス・シーリとマイク・マーシャルが組んだ2003年のデュオ・スタジオ・アルバム『Into the Cauldron』(SH-3967 CD¥2,573-)から2年で発表する最新ライブ・デュオ作品。ちょうど70年前、1936年のモンローからはじまったブルーグラス・マンドリンの歴史、マクレイノルズやオズボーンを経て、ウェイクフィールドとダッフィを生み、70年代のブッシュとグリスマンでブルーグラスの境界線を突破、その後の世代の代表選手マイ

ク・マーシャルを経由して21世紀のクリス・シーリに至る...、その最先端のマンドリン世界をあきれるほどの精神力と技術で聴かせてくれる。バツハからブルーグラスまで...、ブルガリアン・トラッドやショーロ、ポップやジャズなどさまざまな音楽の影響を受けたオリジナル曲の数々で、「マンドリンの音」の可能性を限りなく広げるすごいアーティスト2人の「真剣勝負」というか「お楽しみ」というか...、とにかく、尋常ではない音世界を堪能できる53分、すごいです!!

BHM-10082 BILL EVANS 『SoulGrass』 CD¥2,940- (本体¥2,800-)

Home on the Hill/Weekend Cowboy/Celtic Junction/Shenandoah Breakdown/Jean Pierre 他全10曲

あのビル・エバンスでも、そのビル・エバンスでもなく、このビル・エバンスはジャズ・サクソ奏者。1981~84年にマイルス・デイビスと活躍後、コンスタントにアルバムを発表するビルが同世代(ともに1958年生)のベラ・フレックと共同で制作した21世紀版ジャズグラス。凄いです...、ステュアート・ダンカン、サム・ブッシュ、ジェリー・ダグラス、ビクター・ウートン、パット・バージソン(元アリソン・クラウス夫)ら、ナッシュビル(ブルーグラス)キャッツの能力はもちろん、「ソウルグラス」というタイトルを意識してか、普段よりスリーフィンガーロールを多用するベラ・フレック。マイルス・デイビスとビル・モンローを1曲ずつカバーというのも洒落ている(ベラの"Shenandoah..."なんて、ちょっとしたお宝)。ジョン・スコフィールド(パット・メセニーとビル・フリーゼルと並んで現在3大ジャズ・ギタリストといわれている)とブルース・ホーンズビーも各1曲でゲスト参加している。なんといっても、ステュアート・ダンカンというのは、ホンマ、凄いでっせ...。ジャズ/ファンク/ブルーグラス、ジャンル無用のハッピーミュージックだぞ。

ROU-3016 JOHN MILLER 『Safe Sweet Home』 CD-R¥2,573- (本体¥2,450-)

Hello Stranger/As Time Goes By/The Blue Room/Time Changes Everything/Blue Moon/Molly 他全13曲

非常に趣味のよいフィンガーピッキング・ギタリスト、ジョン・ミラーの70年代末の秀作がラウンダー・アーカイブで限定頒布だ。カーター・ファミリーからボブ・ウィルス、ガーシュインをはじめ、いわゆるグレート・アメリカン・ソングブックからの有名曲を絶妙のフィンガーピッキングとコードで実に気持ちよくスウィング

し、優しく唄う。そーいえば、かつて日本で、なんかのCMに起用されてヒットした、癒し系アコースティックの元祖かな...、また、岐阜時山フェスにも来日して久々にブルーグラスもしていたな...。

(限定ラウンダー・アーカイブ・シリーズにつき、ライナーノーツ入要の方はお申し出ください)

**GT-0348 NASHVILLE MANDOLINS 『Gold』
CD¥1,575- (本体¥1,500-)**

By the Light of the Sivery Moon/Life's Railway to Heaven/Wildwood Flower/Angel Band 他全25曲

はっきり言って、ショーもないヤツツケ・セッションのみやげ物アルバム、...が、こういうのが意外と気持ち癒してくれるのよね。ほんま、ソロもバックも、ショーもない。そもそも、ブルーグラス・プレイヤーにアドリブやホットになることを禁じてメロディーに専念することを求めるのは容易ではない。ここでも超有名トラッドやゴスペルなどに、「ディキシー」や「林檎の木の下で」、「野球に連れてって(Take Me Out to the Ballgame)」や「オールド・スピニング・ホイール」など、スタンダードでの一服なども加えつつ、ただシンプルに、アコースティックなバックで(曲によりドラム入り)、メロディーが分かるように弾いてくれる。ほんと、ショーもないのだが、BGMにいいのよね。

このマンドリン新録BGMシリーズ全4作品、ほかに『Best of the Nashville Mandolins』(GT-0346 ¥1,575-)、『Greatest Hits Nashville Mandolins』(GT-0347 ¥1,575-)、『Best Seller Nashville Mandolins』(GT-0349 ¥1,575-)がある。

**MME-70012 FRED CARTER CONCEPTS
『Songs of the British Isles』
CD¥1,838- (本体¥1,750-)**

Danny Boy/Barbara Allen/Beautiful Dreamer/House of Rising Sun/Greensleeves/Maggie... 他全14曲

ナッシュビル・スタジオ・ミュージシャン、フレッド・カーター・Jr.のギター・アルバム。サイモン&ガーファングルの『Bridge Over Troubled Water』やディラン『Nashville Skyline』などのアルバムをはじめ、数多くのセッションをこなしてきたベテランで、カントリースター、ディアナ・カーターの父親でもある。そんな大ベテランがイギリス諸島に伝わった古謡を中心に、よく知られたメロディーを丁寧に、静かに、シンプルに、ちょっと捻ったコードの動きを生かしながら聴かせる。ギターはナイロン弦系のアコギ、バックもオルガンやパイプなど、きわめて静かでシンプルなアレンジ。BGMで鳴っていれば気にも留めずに聞き流してしまいそうな作

品だが、グラディ・マーティンら、ナッシュビル・セッション・ギタリストの職人芸の伝統をキッチリと受け継いだギタリストのワザを随所に、しかしほんのチョットだけ見ることができる。

**AL0-1013 LENNY BREAU 『Swingin' on
a Seven-String』CD¥2,888- (本体
¥2,750-)**

Bonaparte's Retreat/I Can't Help It../I Love You Because/Please Release Me/Blue Moon of Kentucky/I'm So Lonesome I Could Cry/Anytime 他全11曲

偉大なジャズ・ギタリスト、レニー・ブルー(1941-1984)が1982年、スティール・ギターのパディ・エモンズとドラムスのケニー・マローンにジム・ファーガソン(bs)を加え、有名カントリー・スタンダードを録音した最後のスタジオ作品。両親がカントリー・シンガーだったという経歴と、マール・トラビス/チェット・アトキンスのサム・ピッキンにバップ以降のジャズ・コードを組み合わせた奏法で知る人ぞ知る彼が、カントリー・スタンダードの数々を優雅に美しく演じる。チェット・アトキンスによって発掘された偉大なジャズ・ギタリスト、レニー・ブルーのエレキギターと7弦ガットギターの至芸を心豊かに楽しむジャズギター・アルバム。"Blue Eyes Crying in the Rain"は未発表ボーナス。

各楽器別インストお勧め再入荷作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物まで、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせください)

ギター

**FGM-117 TIM MAY 『Find My Way Back』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)[WEB ONLY]**

ティム・メイはナッシュビルのニューグラス・バンド、クルーシャル・スミスで活躍してきたギターピッカー。フラットピッカーながら、ソロ・ギターを聴かせたり、"Streets of Laredo"や"Sally Garden"(1919年製ギブソンL-4にて)などスローナンバーを広がりあるアレンジでシンプルに聴かせると思えば、ホットなブルーグラス・フラットピッキンなど、バラエティに富んだ作品。CD付き教則雑誌「フラットピッキン・ギター・マガジン」(FGM-9.3 CD+Book¥2,625-)で彼のカバーストーリーと本CD収録の"Limehouse Blues"のタブ譜が紹介されている。

TROB-0506 V.A. 『In the Sunlight』

CD¥2,625- (本体¥2,500-)

日本のフィンガーピッキング・ギタリストが会してそれぞれのオリジナル・サウンドを届けるシリーズ『アコースティック・プレス』の最新第5作である。安田守彦のプロデュースで、飯泉昌宏、中神高宏、昌己μ、高山千香夫&工藤美穂(ギター&バイオリン)、湯浅佑一、川合ケン(ウクレレ)、梅里光、ノダゴロー&ナカジマヒロシ(12弦ギター&オートハープ)、岩橋信之、安田守彦、箕浦博之、東堤良仁、Sonido del Aire(1st:石井範昭、2nd:石井紀子)の13組14曲。さまざまなメーカーのギターがさまざまな音を奏でる。親切な28頁の解説付き。

バンジョー

(ムーンシャイナー6月号から連載のはじまったチチ松村の「バンジョー祭り」もお見逃しなく...!! 2月17日には大阪でチチ松村プロデュース『バンジョー祭り』コンサートがありますよ!!)

XIII-89172 V.A. 『Banjo Influences』

CD¥2,888- (本体¥2,750-)

有田純弘は、前述のブッチ・ロピンスがもっとも活躍していた時期、ブッチの実家で父のカルビン・ロピンス(米国人としてはじめて日本のブルーグラス・フェスをサーキットした人物)と住んでいた。そのバージニアでの生活が有田のブルーグラスとバンジョーへの強い思いの原点ともなっているのだろう。その後、パークリー音楽院を経て、日本に帰国後の活躍はご存知のとおりだが、そんな彼が自身のソロ作品『Whale Dance』(SCR-28 ¥2,888-)以外にバンジョー奏者として参加、彼のオリジナル "Samois" を含む、世界の先端バンジョー・ピッカー、10ヶ国の17人が一堂に会した楽しいバンジョー集。

AM-001 ALAN MUNDE 『Solo』 CD¥2,888-

(本体¥2,750-)

タイトルとおり、まったく1人、バンジョー1本で創られた近作。"Old Joe Clark"、"Red Wing"、"Old Spinning Wheel"、"Gold Rush"、"Peaches and Cream"、"Grandfather's Clock" 他全17曲。手書きの自費制作タブ譜冊子(AM-001T ¥2,888-)もある。

マンドリン

OMAC-5 MARK 'CONNOR 『Thirty-Year Retrospective』 CD 2枚組 ¥3,360- (本体

¥3,200-)

マーク・オコナーの音楽活動30周年を記念してクリス・シーリ、ブライアン・サットン、パイロン・ハウスとのカルテットでライブ録音された2時間半!!...あまりにも凄いアコースティック・インプロバイズの洪水。ブルーグラス、ジャズ、クラシック~すべての音楽の垣根を超えたアコースティック集。コンサートの様子とマークのインタビューはムーンシャイナー誌2004年1月号(¥525-)。みんな凄いけど、録音当時22才のクリスが、ホンマ凄い!!

フィドル

(ムーンシャイナー誌5月号から「アメリカン・フィドル物語」連載中!!)

ROU-0215 JAMES BRYAN 『The First of May』 CD-R¥2,573- (本体¥2,450-)

70年代にケニー・ベイカーのブルーグラス・フィドルを究めたのち、80年代にはノーマン・ブレイクとともにオールドタイム・フィドル・チューンの探求に没頭したジェイムズ・ブライアン、1986年発表のソロ第2弾。ビル・モンローの未発表作品についての知識も豊富な彼、フィドル・チューンがいかに伝えられるべきか、その真摯な態度が感じられるシビアなフィドル作品である。

(限定ラウンダー・アーカイブ・シリーズにつき、ライナーノーツ入要の方はお申し出ください)

CO-2731 KENNY BAKER 『Frost on the Pumpkin』 CD¥2,573- (本体¥2,450-) [WEB ONLY]

ケニー・ベイカーの私の最高傑作、"Bluegrass in the Backwoods"をはじめ、ベイカー美学に溢れた1977年作品。ブッチ・ロピンスのプロデュースで、ポプ・ブラック(bj)、サム・ブッシュ(m)、ジョー・ステュアート(g)、ランディ・デイビス(bs)。

BCCD-105 BUDDY SPICHER & CALVIN VOLLRATH 『Air Mail Special』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Charmaine/Cherokee/Mona Lisa/Skip It/Bernie's Tune/Whispering/Raisin' the Dickens 他全13曲

悠々自適のフィドル余生を送るパディ・スパイカーの最新自費制作品はカルビン・ボルレースとのツイン・フィドルをフィーチャーしたジャズ・スタンダード集。文句なしの境地に達したスパイカー美学を、ギターのみく・ドウリング、エレキ・マンドリンのポール・クレイマー、ピオラにビリー・コントララス、そして、御大

パディ・エモンズをスティール・ギターに迎え、ベースとドラムスを配したセッション。ゴキゲンなスウィング・フィドル集。

オールタイム&フォーク新入荷

**NW-30423 ABIGAIL WASHBURN 『Song of the Traveling Daughter (遊女吟)』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

Sometimes/Rockabye Dixie/Single Drop of Honey/
Who's Gonna Shoe/Backstep Cindy/Halo 他全14
曲

アビゲイル・ウォッシュバーン、彼女をIBMAで発見したときは正直、ショックだった。華奢でお人形さんのような可愛い女の子がシンプルなクロウハムマー・バンジョーを見事に操り、アパラチアの陰影をそのまま東洋の幽玄に持ち込んだような世界を創り上げていた。それが中途半端じゃないんだ。聞けば、中国語もバリバリだという。どうりで、アパラチアを山水画で描いたような音楽が創れるんだ。すでに昨夏、女性ばかりのオールタイム・ストリングバンドとしてヒットしたアンクル・アール『She Waits for Night』(ROU-0565 ¥2,573-)のメンバーとしてチェック済のリスナーも多いかもしれない。このアビーのソロ・デビュー作はベラ・フレックもプロデュースとギター&バンジョーに参加、ティム・オブライエンとの活躍で知られるケーシー・ドリーゼン、ザ・ダックスのジョーダン・オコンネル、チェロのベン・ソリー、若き女性ベーシストとして知られるアマンダ・コワルスキラ、若手ミュージシャンを中心に見事なアンサンブルを創り上げている。アビーのボーカル...、ちょっとハスキーでブルースのフィルターがかかったアパラチアン・シンガーといったメチャクチャ魅力的な声と、すばらしいオリジナル。ここにも2曲の中国語作品が収められている。ムーンシャイナー1月号で「アビー・イン・チャイナ」の特集を組んでいる。超お勧め。

COMP-4411 V.A. 『Hands Across the Water: a Benefit for the Children of the Tsunami』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

1年前のインドネシア沖津波で被災した子供たちへのベネフィット・アルバム。ナッシュビルとケルト系アーティストのコラボレーションで、ダレル・スコットの美しい「This Begger's Heart」にはじまり、ティム・オブライエンとルナサ、ソーラスとミンディ・スミ

ス、アルタンとピンス・ギル、ジョン・コーワンとブロック・マクガイアー・バンド、ジョン・ランドールとマーティン・オコナーにアリソン・ブラウン、カレン・マテソンとザ・ダックスにブライアン・サットン、シャロン・シャノンとジャクソン・ブラウン、セリーズ・マシューズとジョン・ジョーゲンソンにステュアート・ダンカン、ジム・ロウダーデイルとモーラ・オコンネル他、ジェリー・ダグラスとシアラン・ツーリッシュのワイゼンボーンとホイッスルによる「In the Sweet By and By」まで、すでに録音された音源や新録音などに、それぞれの地元で手を加えた16曲。ナッシュビル産の音源にケルト風味が加味されたり、ケルト産の録音にナッシュビル・タッチが振りかけられたり...、もちろん、アパラチアに至るまで、いずれの音楽も英国諸島系の流れにある美しいメロディーと透明な音楽に包まれた作品。アンドレア・ゾンとジョン・カトリフのふたりのアイデアと制作。

DUAT-1211 NORMAN & NANCY BLAKE 『Back Home in Sulphur Springs』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Columbus Stockade Blues/Girl I Left in Sunny
Tennessee/We Parted by the Riverside 他全14
曲

今年68才になるノーマン・ブレイクの最新作。まさに仙人的な心境とでもいうか、フラットピッカーとしての気負いなく、ナンシー夫人との結婚後30年、飛行機に乗らず、ジョージアの田舎に住みながらマイペースでアメリカン・トラッド・フォークを淡々と演じてきたというノーマン、アパラチア山脈の最南部から、きっとA.P.カーターと同じような気持ちでトラッド・チューンを暖めてきたのだろう。1950年代末からロンサム・トラベラーズやハイロ・ブラウンのティバライナーズでブルーグラスした後、ジューン・カーターやジョニー・キャッシュのバンドに参加、1969年にはボブ・ディランの『Nashville Skyline』アルバム参加で名を馳せ、その後、ジョン・ハートフォードとバスサー・クレメンツと『AeroPlane』アルバムとバンドに参加、1972年に初のソロ・アルバム『Back Home in Sulphur Springs』(ROU-0012 ¥2,573-)を発表した彼、同名タイトルでの最新作にはどんな意味があるのか?ライナーには同名のオリジナル曲を書いたからと説明されているのだが...。グラミー最終ノミネートされた前作と同様、控え目になった!?妻ナンシーとともに夫婦ふたりだけですばらしいトラッド・ソング集を成した。

ROU-3018 V.A. 『Woodstock Mountains: More Music from Mud Acres』CD-R¥2,573- (本体¥2,450-)

Gonna Sleep with One Eye Open/Waiting for a Train/Weary Blues/Sally Ann/Amazing Grace 他全15曲

故ジョン・ヘラルドの"Bluegrass Boy"を1曲目に、ジム・ルーニー&ビル・キースのフラット&スクラッグス・カバーやエリック・アンダーソンのジミー・ロジャーズ・カバー、その他、ポール・シーベル、ハッピー&アーチ・トラウム兄弟、ジョン・セバスチャン、ポール・バターフィールド等々、アップステイト・ニューヨークのアパラチア最北端でアメリカ東部のフォークやブルースを支えてきた大物たちが一堂に会して楽しんで創ったマッド・エイカーズの秀作がラウンダー・アーカイブでCD化再発売だ。60年代のフォーク時代を過ごした人たちが必ず行き着くルーツを含め、キントリやPPMだけで留まってしまわないためのすばらしい導入口だ。フォークを軸にロック/ブルース/ブルーグラス/カントリーが輪になって楽しめる70年代の秀作。(限定ラウンダー・アーカイブ・シリーズにつき、ライナーノーツ入要の方はお申し出ください)

HW-1259 DAVID HOLT 『Let It Slide』CD¥2,888- (本体¥2,750-)(歌詞付)

Sittin' on Top of the World/Louise/Trouble in Mind/John Hartford's Farewell 他全13曲

デビッド・ホルトがサム・ブッシュやパイロン・ハウス、ケニー・マローンらをバックにしてスライド・ギターをキーワードに、自身の出自であるアパラチア・オールドタイム・バンジョー・ピッカーらしい、現代版の白人マウンテン・ブルースといったサウンドを聴かせる。ドック・ワトソンを3曲でゲストに迎え、オリジナルを中心に上記スタンダードなどを演じる。ブルースは、その伝播の当初から、黒人やミシシッピ沿岸だけのものではなく、白人コミュニティやアパラチアにも広がったことは、さまざまなオールドタイム録音でも容易に知ることが出来る。そんな背景を意識してかどうか、デビッド・ホルトのスタンスはアパラチアの白人が流れてきた黒人ブルースに出会ったという設定で、つまりマウンテンっぽいブルースというのがミソだ。

HAPPY-0615 ふたり乗り 『Futarinori』CD¥1,499- (本体¥1,428-)

コインランドリー/Cry to Laugh/ふたり/あの町/

JoyHum/Life 全6曲

京都大谷大学アメ民で結成されたフォーリップス(ムーンシャイナー誌2004年7月号特集参照)のマンドリン(サラ)とベース(ツバサ)のふたりが組んだデュオ、「ふたり乗り」のデビュー・ミニCD。1930年代に米国南部で流行ったブラザー・デュオの21世紀版といったコンセプトながら、女の子2人の創るオリジナルな詩は等身大の女子大生らしいユーモアや視点、...が、メロディーやリズム、そしてアレンジはブルーグラス・ツービート(=レゲエ)スウィング、R&B等々を駆使してミックスした、つまりニューグラスだ。これまでの日本語フォークがブルーグラスを借りたという感じじゃなくて、自然にマンドリンやニューグラスが彼女たちの音楽の中に溶け込んで。マンドリンとベースのほか、ゲストにエレキギター、カホーンとフィドル(吉富はるか)が曲によって参加しているが、エレキの代わりにドブロやバンジョーを入れ、アコースティックにすればそのままニューグラスになりそう。歌に込める彼女らの小さな幸せはもちろん、ここまでマンドリンとベースを弾きこなしてきたミュージシャンとしての努力とセンスに拍手を送りたい。ここ数年、日本の若いブルーグラスがメチャクチャ素晴らしいんだぞ。

カントリー新入荷

RU-1532 A CASE OF THE GIMBLES 『Johnny, Dick, Emily』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

I'll Keep on Lovin' You/Trouble in My Mind/Blue Skies/Old Fashioned Love

ウェスタン・スウィング・フィドルの最高峰、ジョニー・ギンブルが、孫娘エミリーのボーカルとピアノをフィーチャー、息子ディックがベースで支える、ザ・ギンブルズのデビュー?作。79オなんて、冗談でしょ!!...ジョニーのフィドルは相変わらずメチャクチャ美しいく快調にスウィングするし、エミリーがノーラ・ジョーンズ張りに素晴らしい(そう言えば彼女も同じ、テキサスの伝統か...??)。ジャズやカントリー・スウィングのスタンダードを中心に、キミー・ローズやホット・クラブ・オブ・カウタウンのウィット・スミス、なんとオールドタイムのリールタイム・ストリングバンドのマーサ・スキャンランの"One Time Charlie's Railroad Blues"を取り上げたりしている(凄いいアンテナだね!?)。ミッチ・ワトキンスとケニー・フレイジャーのギター、シンディ・キャッシュダラーのドブロとワイゼンボーン等々、

一級のバックで実に気持ちいいスウィング作品だ。

WMG-79792 GEORGE JONES 『Hits I Missed... And One I Didn't』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Funny How Time Slips Away/Detroit City/The Blues Man(featuring Dolly Parton)/Here in the Real World/Today I Started Loving You Again 他全12曲

デビュー以来半世紀にわたってトップに君臨してきたリヴィング・レジェンド、ジョージ・ジョーンズの最新作。ウィリー・ネルソンやランディ・トラヴィス、さらにはレイ・チャールズまで、カントリー・クラシックとして唄い継がれている名曲に、ジョージ・ジョーンズならではのヴォーカルで新しい生命を吹き込んだ、珠玉のカヴァー集。これまでレコーディングの機会がなかった同時代のヒット曲を、ブレント・メイソン、ポール・フランクリン以下、最高の布陣で見事に蘇らせた、74歳という年齢を微塵も感じさせないジョーンズ節の真髄。ラストは自らの大ヒット曲のリメイク。(宇野誠之)

EMG-3009 CLINT BLACK 『Drinkin' Songs & Other Logic』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Drinkin' Songs & Other Logic/Heartaches/Code of the West/Undercover Cowboy/Big One 他全12曲

ランディ・トラヴィスらと共に、ネオ・トラディショナル・カントリーのトップランナーとしてひとつの時代を築いたクリント・ブラックの最新作。スティールとフィドルが主役の正統サウンド、カントリー王道を行くホンキー・トック・スタイルで、カントリー不変の主題をヴェテランの味わい深いヴォーカルで、じっくりと聴かせてくれる。その、あまりにまっすぐなスタイル故にメジャーからリストラ(?)されながらも、時代に流されない、ホンモノのカントリーを守り続ける姿勢が潔い。(宇野誠之)

NIX-001 JODY NIX 『Play Me Something I Can Swing to』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Mama Was the Rose of San Antone/Down in Mexico/Night Life/Snow Deer/Soft Rain 他全12曲

ポップ・ウィルスのスウィング・スタイルとテキサス・ホンキー・トックの伝統を継承するテキサス・ミュージシャン、ジョディ・ニックスのソロ・アルバム。ポップ・

ウィルスのテキサス・プレイボーイズで名フィドラとして鳴らしたホイル・ニックスを父にもち、自らも73年、ウィルスのラスト・レコーディングにフィドラとして参加した、最近ではアスリーブ・アット・ザ・ウィールのウィルス・トリビュートにも加わっていたという、いわば血統書付きのスウィング・ミュージシャン、その血に恥じない正統スウィング・スタイルと、レイ・ブライスからジョージ・ストレイトに至るテキサス・ホンキー・トックの伝統を継承したヴォーカルで往時をよみがえらせている。(宇野誠之)

カントリー発掘、編集新入荷

GOTT-025 RICKY SKAGGS 『Waitin' for the Sun To Shine/ Highways & Heartaches』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

If That's the Way You Feel/Don't Get Above Your Raising/Your Old Love Letters/Crying My Heart Out Over You/Heartbroke/Highway 40 Blues 他全20曲

1981年と82年、リッキー・スカッグスのメジャー・ブレイク作品がツーオンワンで再発だ。1950年代以来、つねに新しい音楽と産業を追い求めたナッシュビル=カントリー音楽業界が、初めて自らの伝統を振り返ることになる「ネオ・トラディション」ムーブメントのきっかけになり、同時期にデビューしたジョージ・ストレイトとともに、後のランディ・トラビスやドワイト・ヨーカム、ガース・ブルックスやアラン・ジャクソンらの登場を生んだカントリーの歴史的作品の一枚である。ブルーグラス出身という背景とノウハウをフルに活用、つまり、1950年代の歌詞とハーモニー、アコースティック楽器のエッセンスを抽出し、スタンレーやフラット&スクラッグスらのレパートリーをアコースティック風味のさわやかなシンプル・カントリー・サウンドに仕上げ、立て続けにナンバーワン・ヒットを飛ばした当時の最も有名なアルバム2枚がCD1枚となっている。実に初々しく、さわやかなリッキーである。

カントリーお勧め作品

SRCD-1001 VASSAR CLEMENTS 『New Hillbilly Jazz』 CD¥3,150- (本体¥3,000-) ボーナCD-R0付

Pan American/Golden Rocket/Gone Gone Gone/Sweet Kentucky Woman/Cajun Fiddle 他全13曲

ジャンルを超えたアメリカン・フィドルの歴史

の中でもっとも偉大な功績を遺したバcsser・クレメンツのすばらしい89年のスウィング・アルバムが初CD化。ハンク・ウィリアムズやハンク・スノウらのカントリー名曲が、ゴキゲンにスウィングする。ボーナスに89年来日時、奥沢明雄、西海孝、海宝弘之、下村哲を従えての"Midnight Moonlight"と"Kissimie Kid"、そしてそこにラストショーが加わった"Orange Blossom Special"の3曲がオマケ。ムーンシャイナー連載「ケイシのナッシュビル・リポート」でおなじみ、四方敬土氏のレーベル最新作。

映像新入荷

SMM-28419D V.A. 『The Nashville Sound』DVD¥2,363-(本体¥2,250-)(カラー1時間27分)

1969年に開かれた「カントリー・ミュージック・ウィーク」の一日とグランド・オール・オープリの44周年をドキュメントした生々しい映像作品だ。ライマン公会堂でのオープリ、アール・スクラッグス・レビューをトップバッターに、ポーター・ワゴナー、若きドリー・パートン、厳しいビル・モンロー...、次から次へと演奏。場面は一転、DJコンベンションの模様から、"Harper Valley PTA"がヒット中絶頂期のジニー・C. ライラーが撮影クルーのために新曲を披露したり、無名の若者のオーディション(のちに契約成立) グレン・キャンベルのゴルフ、ファンクラブの集いで歌うロレッタ・リン、スタジオでボブ・ジョンストンの指揮の下、録音にのぞむダグ・カーショウとチャーリー・ダニエルズとスタジオ・ミュージシャンたち、トレイシー・ネルソンとマザー・アースの農場セッション、そして再びオープリに戻り、ロイ・エイカフ、テックス・リッターの「ハイ・ヌーン」、アールと別れたばかりのレスター・フラット(ローランド・ホワイト入り) ストニー・マウンテン・クロッカーズとクルック・ブラザーズ、ジニー・C. の"Harper Valley PTA"、ボブ・ルーマン、黒人カントリースターのチャーリー・ブライド、そして時の人ジョニー・キャッシュ...。1969年のナッシュビルのホットな様子を切り取った見事なドキュメント。カントリー音楽がまだナッシュビルを中心に動いていた時期、カントリーがカントリーであったことはスターたちの南部訛りを聞くだけでも納得、しかし、1969年は前年からのウエストコーストでのカントリーロック誕生やヒッピー・ムーブメントがはじまる直前、ディランがジョニー・キャッシュと共演をはじめたり、

フォークやロックのスターがナッシュビル音楽に新しさを見つけ出した頃、カントリーが田舎のエンターテイメント音楽だった最後の瞬間の貴重な映像ドキュメントと言えよう。1969年のナッシュビルの動揺を記録したこんなにすばらしい映像が残っていたとは、嬉しい驚きだ。テーマ曲はフラット&スクラッグスの"Pick Along"、現在ムーンシャイナー誌で「グランド・オール・オープリ80周年」の連載が11月号からはじまっているので、カントリー・ファンの方もムーンシャイナー・チェックをよろしく...

DL-11305 映画『センチメンタル・アドベンチャー (Honky Tonk Man)』DVD¥3,129-(本体¥2,980-)

クリント・イーストウッド監督主演の1982年作品。長男カイルとのロードムービーでクリントが扮するシンガー・ソングライターが目指すはナッシュビルのライマン公会堂、グランド・オール・オープリ、途中でボブ・ウィルス・バンド(ジョニー・ギンブルがボブに、レイ・プライスがトミー・ダンカンに扮す)のラジオ局を覗いたり、ナッシュビルでスタジオ録音に臨んだときにはマーティ・ロビンソンがフォロー等々、カントリー・ファンには見ごたえも十分。原題どおり、死を迎える酒に溺れたカントリー・シンガーと、彼に憧れる甥とのホノボノとした感動作になっている。

映像ものお勧め作品

DVD

B000331909 SHANIA TWAIN 『Up! Close & Personal』DVD¥3,098-(本体¥2,950-)(カラー、5.1サラウンド・ステレオ)

今やポップ界でも知られる大スター、シャナイア・トゥエインが、なんと!!アリソン・クラウス&ユニオン・ステーションのブルーグラス、つまり完全アコースティックをバックに歌う全米放送された12曲と、60分あまりに及ぶボーナス映像の2004年作品。AKUSもシャナイアも素晴らしいモンです。

RLV-3001 V.A. 『ALL-STAR BLUEGRASS CELEBRATION』DVD¥3,098-(本体¥2,950-)(90分)[WEB ONLY]

2002年1月16日、ライマン公会堂に集ったアール・スクラッグス、ラルフ・スタンレー、ニッケル・クリーク、アリソン・クラウス、リッキー・スキャッグス、ピンス・ギル、デル・マッカーリーらの人気ブルーグラスサーに、パティ・ラブレスとトラビス・トリットのカ

ントリー、ブルース・ホーンズビーらが次から次へと全18曲のブルーグラス大会。

MB-98340D V.A. 『Winfield Winners, Flatpicking』DVD¥3,308- (本体¥3,150-)

ウォルナット・バレー・ブルーグラス・フェスとしてはじまり、現在はコンテストで知られるウィンフィールドのフラットピッキング優勝者が一堂に会したコンサート・ライブ。画質などはVHSビデオから落ちるが、ホストのステイブ・カウフマンを中心に、コーディ・キルビー、マーク・コスグローブ、アレン・シャッド、ロビン・キッシンジャーほか全8人それぞれの持ち味とギターバトル。

MEG2-50775 EARL SCRUGGS 『His Family and Friends』DVD+CD¥3,255- (本体¥3,100-)

衝撃的なボブ・ディランとのアットホームなジャムではじまる1971年の幻のフィルムがついに陽の目を見た。次から次へと、スクラッグス・ファンにはたまらない「お宝」映像集。もちろん、ドック・ワトソン、モリス・ブラザーズ、そしてビル・モンローやジョーン・バエズも登場!! 当時、47才のオール・スクラッグス、偉大なミュージシャンである。

ROU-3243 V.A. 『Telluride Bluegrass Festival: 30 Years』DVD¥3,308- (本体¥3,150-)(107分、5.1surround、2.0stereo)

問答無用、1970年代以降のニューグラスをリードしてきたテルライド・ブルーグラス・フェス30周年の模様を収めた素晴らしいフェス・ライブ。サム・ブッシュのニューグラスを主役に、オールドタイムのホースフライズ、アコースティック・カントリーのエミルー・ハリス、ジャムグラスのSCIやレフトオーバー、そしてホット・ライズからニッケル・クリーク、ベラ・フレックの"Imagine"まで、大満腹。ブルーグラスをキーワードに、ここまで大きく広がった周辺音楽、思い切り楽しめばいい...

REB-9004 PAUL WILLIAMS & VICTORY TRIO 『The Alpha Video』DVD¥4,148- (本体¥3,950-)(カラー61分)

1951年にロンサム・パイン・フィドラーズに参加、その後、ジミー・マーティンのサニー・マウンテン・ボーイズの絶頂期をJ.D.クロウとともに支えた伝説的なテ

ナー・シンガーでマンドリン奏者、ポール・ウィリアムズ。1997年にカムバック、ワン・マイク・セッティングで、おじいちゃんたちの手にはギブソンのサム・ブッシュ・モデルのマンドリンやサンタ・クルーズのトニー・ライス・モデルのギター...、ただ淡々と誠実なトラッドグラス・ゴスペル・ライブ映像は、2004年1月10日テネシー州モリスタウンのアルファ・バプティスト教会での16曲。

BSF-001 V.A. 『Bluegrass Journey, a Documentary』DVD¥3,675- (本体¥3,500-)(86分)

ニューヨークで開かれるグレイ・フォックス(旧ウィンターホーク)ブルーグラス・フェスを中心に、IBMAワールド・オブ・ブルーグラス、ティム・オブライエンがアイリッシュとアパラチアのコネクションをテーマにしたクロッシング・ツアーの模様などを中心に、現在の米国ブルーグラスの事情を見事に捉えた劇場映画のDVD版である。現在の米国ブルーグラスを知る映像の決定版!! ムーンシャイナー誌04年6月号と7月号(各¥525-)で完全翻訳あり。

MH-1063D DOYLE LAWSON 『Through the Years』DVD¥3,990- (本体¥3,800-)

2004年春、ドイル・ローソン&クイックシルバーが結成25周年を祝った(ムーンシャイナー誌2004年9月号に詳細)。「School of Bluegrass」と呼ばれるクイックシルバー、本作は歴代のメンバーが一堂に会した豪華な記念コンサートから、全32曲2時間に及ぶ素晴らしいライブ映像。1980年代以降をリードしたスマートなソリッドグラスが堪能できる。

VHS

HL-641398 THOM BRESH 『In Concert』VHS¥2,100- (本体¥2,000-)(限定特価)

マール・トラビスの息子、トム・ブッシュが父親譲りのギャロッピング奏法(サムピッキング)で、チェット・アトキンスやジェリー・リードに捧げる曲、父親のヒット曲メドレーや自身のオリジナルなど、ゲストにバスター・ジョーンズを迎えて1時間、ケンタッキー・サムピッキング・スタイルの王道を聴かせるナッシュビルのギブソン・カフェでのライブ。フィンガーピッキングの基本である。VHSビデオ特価ですので、ご注意ください。

教則もの新入荷

FGM-10.1 Flatpicking Guitar

Magazine 『Nov. / Dec. 2005』

CD+Book¥2,625- (本体¥2,500-)

CD 付きフラットピッキング・ギター教則マガジンの最新作はクレイ・ジョーンズ(マウンテン・ハート)のカバー・ストーリー。余談ながら、その中でクレイは、「ムーンシャイナー誌(92年11月号)の自身記事(小田浩睦氏著)に刺激されてトニー・ライスからの決別を期した」と語っているよ…。クレイの強烈なソロ作『Mountain Tradition』(RHY-1025 CD¥2,888-)より"Road to Columbus"、スティーブ・パラッツォとデビッド・グリアの"Rebecca"、カーター・スタイルの"Farther Along"、ジョン・ミゲーンの"Nine Pound Hammer"におけるスケールとソロ、ジョーダン・タイス『No Place Better』(PATUXENT-0126 ¥2,888-)から"Last Summer"のほか、ジョー・カーのウェスタン・スウィング・ギター、ジョン・カリニの「ジャズかブルーグラスか!？」など、ギターのメンテナンスやメーカー紹介など、興味深いアイデア一杯、それもCD 付きの隔月刊誌。

ACU-JMD JIM MILLS 『A Winning Banjo Style』DVD¥6,615- (本体¥6,300-)(110分、タブ譜付)

Ground Hog/Pig in a Pen/Black Eyed Susie/Shady Grove/Rebecca/John Henry Blues/How Great Thou Art/Cotton Eyed Joe/Sledd Ridin'/Reuben/Take the D Train/Bear Tracks. 全12曲

昨秋、ブルーグラス・バンジョー奏者垂涎のプリ・ウォー・フラットヘッド・ギブソン・マスタートーン・バンジョーの弾き比べ! CD『Hide Head Blues』(SH-4004 ¥2,573-)がベストセラーとなっているジム・ミルズ、彼のバンジョー・スタイルをつぎつぎと曲をこなしていくことで実践していく、という教則DVDビデオ。リッキー・スキャッグス&ケンタッキー・サンダーでもお馴染みの、あの力強いソリッド・ピッキングやスピードの秘密を垣間見る中級者向き作品。右手では比較的人差し指を多用することや、テンポによって同じ指の2度使用など...、また左手ではクセのある指使いなど...、決して論理的(スクラッグス的)ではない奏法も多用するが、それも含めて、IBMA 最優秀バンジョー奏者を4回受賞したジム・ミルズの面目躍如である。上記各曲にそれぞれ、ティム・スタッフオードのロックソリッドなリズムギターを伴ったデモ演奏、ポイントとなるフレーズの解説、バンジョーだけのスローとファーストの実演等々のチャプターが全65カット、また全曲のタブ譜も付いた親切な教則DVDだ。全曲、米国ブルー・

リッジ系(バージニア/ノース・カロライナ地方の典型)バンドのスタンダードといつてもいい有名曲ばかり。なお、ここで使用しているのはあのプリ・ウォー・ギブソンではなく、その愛用ギブソンRB-75のレプリカであるヒューパー・バンジョー・ジム・ミルズ・モデル。指の使い方や論理はどうでもいい、自分のスタイルで弾き切ることなのだ。ソリッドなスリーフィンガーのほか、スティール・ギターを模してチョーキングを多用するスローなゴスペルやDチューニング曲、チューナーを多用するJ.D. クロウ曲(E/C/G/C/Gの変則チューニング)などのバラエティも配慮し、トーンとタイミングに命をかける!?ブルーグラス・バンジョー・ピッカーのひとつの到達点を聴かせる。教則モノの真髄は、ミュージシャンの呼吸や鼓動を感じることに、そうすればテクニック以上のものを得られる...

教則ものお勧め

ACU-HSD HERSCHEL Sizemore 『In His Own Style』DVD¥6,615- (本体¥6,300-)

Charmaine/Cotton Eyed Joe/Lee's Reel/Lost Indian/Tacoma/Joyce's Waltz/Rebecca/East Tennessee Blues/Amandolina/Fiddler's Creek/Grey Eagle.

60年代初期からディキシシー・ジェントルメン、ブルーグラス・カッタップス、そしてシェナンドー・カッタップスで玄人好きなマンドリンを聴かせるハーシャル・サイズモアの教則DVDビデオ。ブルー・リッジ系バンドのマンドリン奏法に多大な影響を与えるハーシャルがアラン・パイビーを相手にそのマンドリン美学を伝授してくれる。

ES-BOOKCD EARL SCRUGGS 『and his Five String, Revised and Enhanced Edition』Book+CD¥6,563- (本体¥6,250-)

ブルーグラス・バンジョー奏法のバイブルが再編集、新曲、新しい記事を加えた全面改訂版、しかもこれまでカセットテープのみだった尊師御自らのロール・サンブルやリック集がCD化である(本=¥3,675-とCD=¥2,888-での別売り可)。

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等

についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各¥525-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!)、バックナンバー(探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します)もお問い合わせ下さい。

BNL-05/10 最新10月号 ¥525-

アリソン・ブラウンのカバーストーリーとケーシー・ヘンリー嬢とのインタビュー、タブは最新作『Stolen Moments』(COMP-4400 ¥2,573-)より"McIntyre Heads South"のほか、ジム・ミルズ『Hide Head Blues』(SH-4004 ¥2,573-)より"The Old Hen"、アール・スクラッグス『I Saw the Light with Some Help from My Friends』(COL-92793¥2,079-)よりトニー・トリシュカ解説の"Never Ending Song of Love"、トム・アダムズ"Popcorn"のほか、ボブ・カーリンによるクロウハンマーとミンストレル・バンジョー、"Little Maggie"の初級から上級パターン集等々のタブ譜と、リムに関する考察やスキン・ヘッドの張り方など、その他バンジョー情報満載51頁。

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥525-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられる記事などバックナンバーもお問い合わせください。...ヨロシク。

BU-05/11 最新11月号 ¥525-

ドライ・ブランチ・ファイアー・スクオッドのカバーストーリーほか、カナダ出身の12オと15オのエイブラム兄弟、グリーンカーズ、ゲーリー・ブリューワー、グッド・シェパード・カルテットなどの特集のほか、さまざまなコラムに情報満載で、米国ブルーグラス事情を知る78頁。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥945-

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリカン・トラッド音楽研究に必読の良書!!バックナンバーが揃っています。お問い合わせください。

OTH-1001 最新05年秋号 ¥945-

第10巻第1号は、今「旬」のフォッグホーン・ストリングバンドのカバーストーリー、ヒップスターとパンクロックとオールドタイムの未来、マスター・ジュ

バとアメリカン・ステップダンスのアフリカ起源、西部の黒人バンジョー歌手:バンジョー・ディック、米国北部のオールドタイム・リバイバル事情、バンジョー復活ワークショップほか、超充実のレコード・レビューやニュースなど、アメリカ・ルーツ音楽研究に欠かせない56頁。

月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌、23年目です。

定期購読:1年¥6,000-半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話、ファックスやメールでご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからでもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル:¥525-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー:各¥525-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2302 最新1月号(通巻267号)¥525-

新星アビゲイル・ウォッシュバーン、アート・スタンパー追悼と「バンジョー・バックアップ考」、ふたり乗り、IBMAワールド・オブ・ブルーグラス・リポート、グランド・オール・オーブリー80周年最終回、北米フィドル・スタイル分類リスト、リリース&スターズ「ナッシュビルへ...」、原宿ブルーグラス・ジャム等々のほか、日米のあたらしいブルーグラスとオールドタイムの動き満載です。

B.O.M. ご利用方法

- 1). このニューズレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きです。送料と共に請求時に加算されます。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください!)。
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には充分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合がありますのでご了承ください。
- 4). 基本送料は下記の通りです。
500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。

1Kg (CD 7 枚程度) まで、全国均一 ¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算場合があります。お問い合わせ下さい。

5) お支払は、品物を受け取られてから 1 週間以内に同封請求書 (代金 + 送料 + 消費税) をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通 1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通 2330116

(株) ビー・オー・エム・サービス

ビー・オー・エムのニュースレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承下さい。また、ご希望の方には、どなたにでも無料でお送りします。ご友人の方などをご紹介下さい。

我々ビー・オー・エムは 1971 年秋以来、ブルーグラスを中心にアコースティック音楽全般、それに新旧フォークやカントリー、その周辺も含めて通信販売を軸に、様々な情報を集積しています。どんなことでもお気軽にご相談下さい。

今回の『B.O.M. オープンハウス』は、2月5日(日)です。1時から5時まで、B.O.M. サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特別廉価CDも用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。...Y'all Come!!

輸入CD、DVD、ビデオを3点以上購入の方送料サービス!!

輸入CDとビデオ(DVD)など、合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービス、ご好評を頂き、しばらく継続させて頂きます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株) ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時。なお、土曜、日曜、祝日はお休みをいただきます)

また、ビーオーエムのメール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニューズレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイナ誌などを紹介しています。

<http://www.bomserv.com/>

E-mail : info@bomserv.com